

やさいレポート（令和4年6月号）



キャベツ



発行日：令和4年6月7日

1. 卸売価格の動向

○90 円/kg（6月4日）

➢ 平年比：113%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○223 円/kg（5月全国平均）

➢ 前月比：120%、平年比：117%

➢ 東京：245 円（1玉）

➢ 大阪：252 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20（前月4/20）

➢ 大阪：3/10（前月2/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○477 g/人（4月全国平均）

➢ 前月比：99%

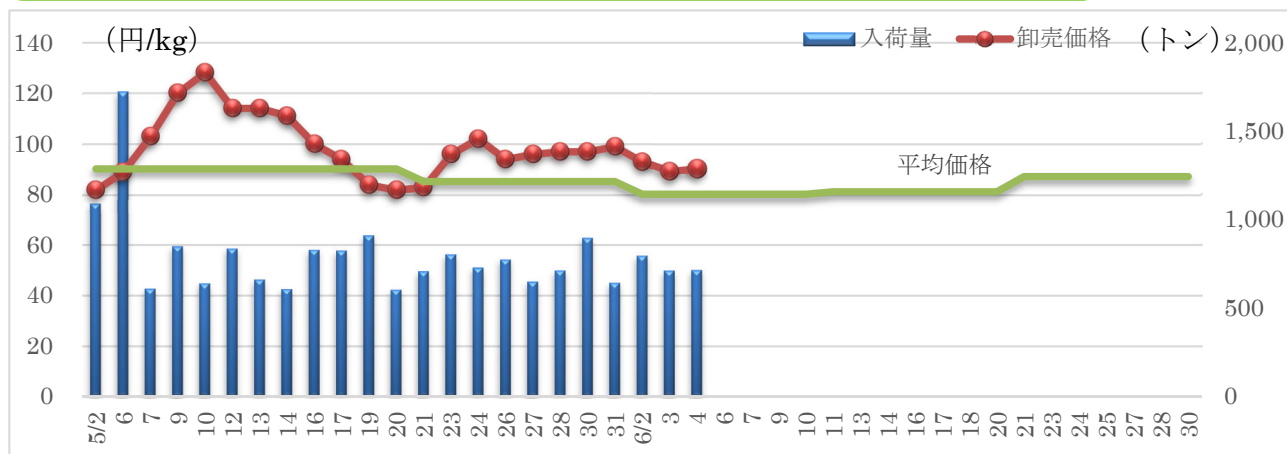
➢ 前年同月比：86%

○6,338 g/人（2021年年間）

➢ 前年比：103%

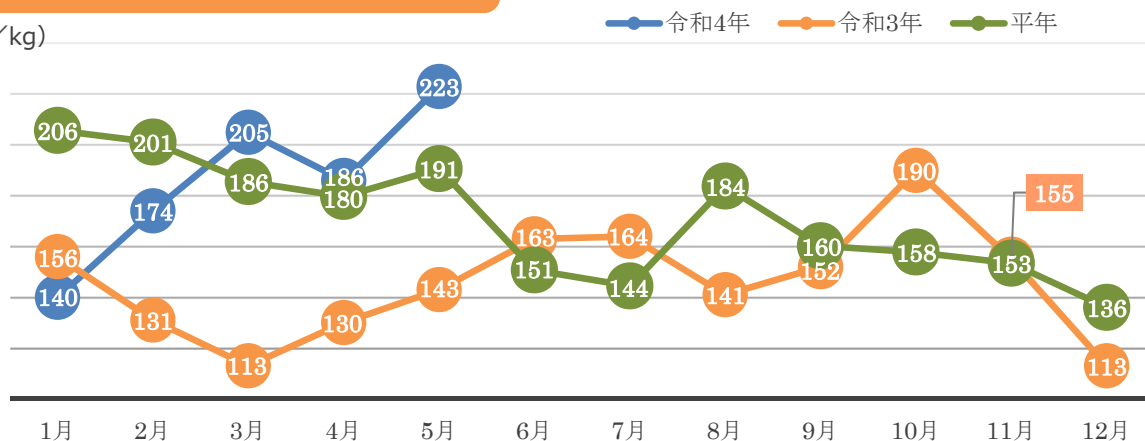
（総務省統計局家計調査）

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移

（円/kg）



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道南幌町 (5/24)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
岩手県いわた (5/11)	増加	—	遅い	—
東京都練馬区 (4/26)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並みの見込み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



東京都練馬区：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/4~7/1)

	週別の天候
06/04~ 06/10	北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすく平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美は、気圧の谷や前線の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。
06/11~ 06/17	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
06/18~ 07/01	全国的に、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低40 並40 高20% 平年並か低い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低40 並40 高20% 平年並か低い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低50 並30 高20% 低い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

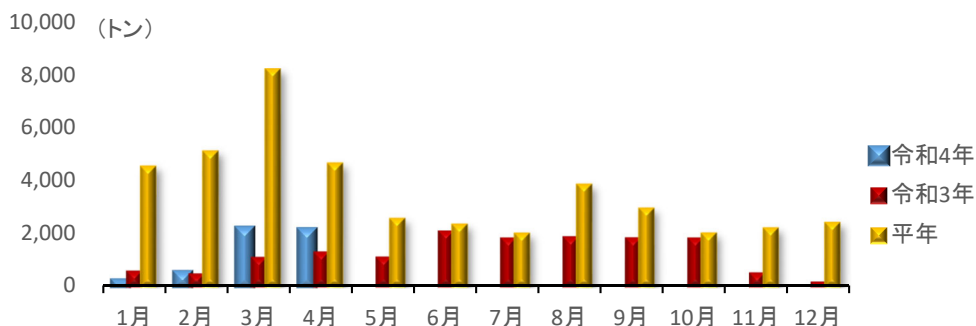
○2,096トン (4月輸入量)

➤ 前年同月比：166%

○輸入先国ベスト3

全量中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、低温干ばつの影響で結球、肥大が遅れた千葉産、神奈川産、愛知産などが入荷となり、日照時間の増加、気温の上昇と適度な降雨で生育、結球及び肥大が平年並みに回復してきたものの、市場入荷量は伸び悩んだことから、価格は平年を上回りました。

6月は、千葉産、茨城産といった平坦地に加え、群馬産の準高冷地を中心に、肥大、結球が順調に進むことで安定した市場入荷量となり、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 : <https://vegetan.alic.go.jp/>

＜問い合わせ先＞

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793